## 令和2年度学校教育自己診断 目標設定

実際に学校生活を送っている生徒達の結果について、共通13項目全ての目標を80%以上(「あてはまる」と「ややあてはまる」の合計)に設定し取り組みます。

1. 学校生活の充実について		( )内は一昨年度結果			
1. ,	診断項目	あてはまる	ややあて はまる	あまりあてはまらな	あてはまら ない
生徒	学校へ行くのが楽しい。	77	7%	16%	7%
		(8)	1%)		
2. 学	校の特色について	Т			
生徒	この学校には、他の学校にない特色がある。	92%		5%	3%
		(94	1%)		
	談体制について 	60	<b>&gt;</b> 0/	0.5%	000
生徒	悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い。 ※生徒との人間関係を築き、生徒にとって頼れる存在となるよう努める。		2%)	25%	6%
4 <del>*//-</del>	科指導の充実について	(12	2/0/		
	Pfil等の元美について   わかりやすく、教え方にさまざまな工夫をしている先生が多い。	74%		22%	4%
<u> </u>	※生徒にとって分りやすい授業とは何かという事を常に考え、 ICT機器等を積極的に活用し、授業を展開できるよう努める。		5%)	2270	1/
5. 成	<b>績における評価基準について</b>	_			
生徒	学習の評価は、テストの得点だけでなく、生徒の努力や授業に取り組む姿勢等を含めて行われている。	84	1%	12%	3%
		(86	6%)		
6. 生	徒指導について				
生徒	学校生活について、学校の指導は理解できる。	5!	5%	27%	16%
	※基本的生活習慣、ルールやマナー等について、生徒が理解できるよう努め、 納得して守る事ができるよう取り組む。	(60	0%)		
	路指導について 	_			
生徒	ホームルームなどで将来の進路や生き方について考える機会がある。		3%	16%	5%
		(8)	1%)		
8. 学	校行事について				
生徒	学校行事は、みんなが楽しく行えるよう工夫されている。	73%		19%	8%
	※学校行事に対する取り組みについて、理解を深めるよう努める。	(78%)			
O 部3	活動の活性化について				
	部活動は活発である。	89	9%	8%	3%
		(92%)			
	:会規範教育について   ************************************	0'	70/	1.00/	0.00
生 使	社会のルール・マナーについて学ぶ機会が多い。	(90	7% 	10%	3%
11 1	佐 -	(3)	5707		
-	<b>、権教育について</b>     命や人権の大切さについて学ぶ機会が多い。	8:	 3%	14%	3%
	FIR COCIECOSCIC DV C 1 WINGAN DV 0	(83		1 1/0	070
	で内美化活動について	71	<b>=</b> 0/	1.00/	For
王徒	自分は、校内美化に取り組み、清掃にも積極的である。 ※校内美化の必要性を説き、清掃活動に積極的に取り組む姿勢や	(79	5 <mark>%</mark>	19%	5%
10 hr	美化活動への意識を高められるような指導を行う。	(7)	J /U J		
	人情報の取り扱いについて     成績などの内容についてプライバシーが守られている。	۵,	7%	9%	3%
土灰	MANIR (みC V) P 1 合き フャ・Cノ フィーハン 一かり りょし C V で。	(89		9%	ა%

(88%)